



7月20日～9月8日

那須野が原国際彫刻シンポジウムin大田原2011公開制作  
(ふれあいの丘大工房)

日本・韓国・オランダの作家4名が彫刻を作成しました。公開制作期間中には、作家と子どもたちがふれあう造形教室や制作体験なども行われました。11月1日(火)～14日(月)には、市内各所に完成した作品を展示する「展覧会」が開催されます。(14ページに展覧会の詳細を掲載)



9月3日～4日

日本女子ソフトボールリーグ1部第6節大田原大会  
(美原公園野球場)

栃木県内のチームである『Honda』をはじめ、白鷗大足利高校出身で北京五輪代表の染谷選手が所属する『デンソー』など4チームによる熱戦が繰り広げられました。また、試合後主力選手によるサイン会も行われ、子どもたちは嬉しそうにサインをもらっていました。



9月11日

一人ひとりが輝く大田原のつどい  
(大田原市総合文化会館ホール)

男女の豊かな生活を目指したつどいが開催されました。弁護士の渥美雅子氏による講話と同氏が『渥美右桜左桜(うおうさおう)』という高座名で、夫・矢梅(やばい)氏と夫婦そろっての講談を披露。男女の在り方をうたった内容に訪れた人たちは惹きこまれていました。



《健康ぞうり作り》

9月3日 第5回消費者まつり  
(大田原体育館)

くらしの会主催により、もったいない運動や食と農、環境問題について、地域のみんなで考えることを目的として毎年開催され、今年で5回目。健康ぞうり作りやエコを考えたマイはし作りの体験、地元野菜や米粉パンの販売、再利用を考えたフリーマーケットなどが行われ、訪れた人たちの意識啓発を図りました。



9月10日 救急フェア  
(道の駅那須与一の郷)

9月9日「救急の日」にちなんで、救急医療と救急業務について広く知ってもらうため、心肺蘇生法や初期消火体験コーナー、大田原赤十字病院職員による健康相談コーナーなどが設けられました。心肺蘇生法の体験コーナーでは、いざという時のために沢山の方が真剣に取り組み、学んでいました。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係  
TEL (23) 8700までご連絡ください。